



2020年10月8日

各位

会社名 株式会社 プラッツ
 代表者名 代表取締役会長 福山 明利
 (コード: 7813、東証マザーズ・福証Q-Board)
 問合せ先 取締役管理統括部長 近藤 勲
 (TEL. 092-584-3434)

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社は、この度、2021年6月期を初年度とする中期経営計画（2021年6月期～2023年6月期）を策定いたしましたので、お知らせいたします。

1. 中期経営計画の概要

(1) 中期経営方針及び経営戦略

①国内販売体制の強化

医療高齢者施設市場の強化と福祉用具流通市場のシェア拡大

②製品ラインナップ、事業領域の拡大

マットレスなどベッドの周辺機器のラインナップ拡充

医療高齢者施設向けベッド及び周辺機器のラインナップ拡充

③生産性の向上・業務効率アップによる製品コストダウン

既存商品の継続的なコスト削減と新商品の開発コスト低減

④海外市場の強化

海外向けの医療用ベッドの販売体制づくり

⑤環境変化に適応した体制作り

新型コロナウイルスの感染拡大などに対応した、組織体制作りを推進

(2) 定量目標

①経営目標数値

	第29期 (2020年7月-2021年6月)			第30期 (2021年7月-2022年6月)			第31期 (2022年7月-2023年6月)		
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)
売上高	6,200	100.0%	101.7%	6,930	100.0%	111.8%	7,520	100.0%	108.5%
営業利益	660	10.6%	118.0%	700	10.1%	106.1%	750	10.0%	107.1%
経常利益	700	11.3%	105.2%	750	10.8%	107.1%	800	10.6%	106.7%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	150	2.4%	29.5%	530	7.6%	353.3%	570	7.6%	107.5%

※1. 上記目標数値の想定為替レートは「1ドル=106円」となります。

※2. 参考値として、前回の中期経営計画を記載しております。(2019年8月8日公表「中期経営計画策に関するお知らせ」より抜粋。想定為替レートは「1ドル=110円」。)

	第29期 (2020年7月-2021年6月)		第30期 (2021年7月-2022年6月)	
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)
売上高	6,810	100.0%	7,500	100.0%
営業利益	635	9.3%	750	10.0%
経常利益	665	9.8%	780	10.4%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	450	6.6%	500	6.7%

②株価指数の目標数値

指標	第29期 (2020年7月-2021年6月)	第30期 (2021年7月-2022年6月)	第31期 (2022年7月-2023年6月)
1株当たり利益 ※1	40円	142円	152円
1株当たり配当 ※2	20円	42円	45円
株主資本利益率 (ROE)	5.7%	18.1%	17.9%
総資産利益率 (ROA)	3.3%	10.6%	11.1%

※1. 第28期末の発行済株式数3,726,000株に基づき、1円未満を切り捨てて算出しております。

※2. 弊社の配当方針である「配当性向30%」に基づき、1円未満を切り捨てて算出しております。

③市場別目標数値

	第29期 (2020年7月-2021年6月)			第30期 (2021年7月-2022年6月)			第31期 (2022年7月-2023年6月)		
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)
福祉用具流通市場	4,720	76.1%	100.8%	5,040	72.7%	106.8%	5,030	66.9%	99.8%
医療介護施設市場	1,150	18.5%	121.4%	1,390	20.1%	120.9%	1,790	23.8%	128.8%
家具流通市場	130	2.1%	86.6%	150	2.2%	115.4%	200	2.7%	133.3%
海外市場	200	3.2%	124.7%	350	5.1%	175.0%	500	6.6%	142.9%
合計	6,200	100.0%	104.4%	6,930	100.0%	111.8%	7,520	100.0%	108.5%

(注) 上記の中期経営計画は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって計画数値と異なる結果となる可能性があります。

以上